

令和元年8月23日

まちづくり委員会資料

羽田連絡道路の事業進捗について

建設緑政局

羽田連絡道路の事業進捗について

1 事業目的

国が主催する「羽田空港周辺・京浜臨海部連携強化推進委員会」では、我が国の国際競争力の強化に向けて、国家戦略特別区域の目標を達成するプロジェクトの一環として、羽田空港周辺地域及び京浜臨海部の連携を強化し、成長戦略拠点の形成を図るため、必要な都市・交通インフラ整備等に取り組むこととしています。

このため、川崎市、東京都及び国土交通省航空局が事業の施行者となり、「羽田空港跡地地区と川崎市殿町地区を結ぶ令和2年を目指した成長戦略拠点の形成を支えるインフラ」として、都市計画道路環状第8号線と都市計画道路国道409号線を結び、多摩川を橋梁で渡河する延長約840m、標準幅員17.3mの道路を整備するものです。

2 事業概要

- 路線名：川崎側「川崎都市計画道路殿町羽田空港線」
東京側「東京都市計画道路補助線街路第333号線」
- 道路延長：約840m
- 幅員：17.3m～21.3m
- 事業主体：川崎市、東京都〔施行主体：川崎市〕
- 計画事業費：約300億円（うち市負担額 約68億円）
- 経緯：平成28年11月14日 自主的環境影響評価審査書 公告
平成28年12月5日 都市計画変更 告示
平成29年1月24日 都市計画事業 認可取得
6月23日 工事契約 締結〔設計施工一括発注方式〕

3 位置図



4 工事の概要

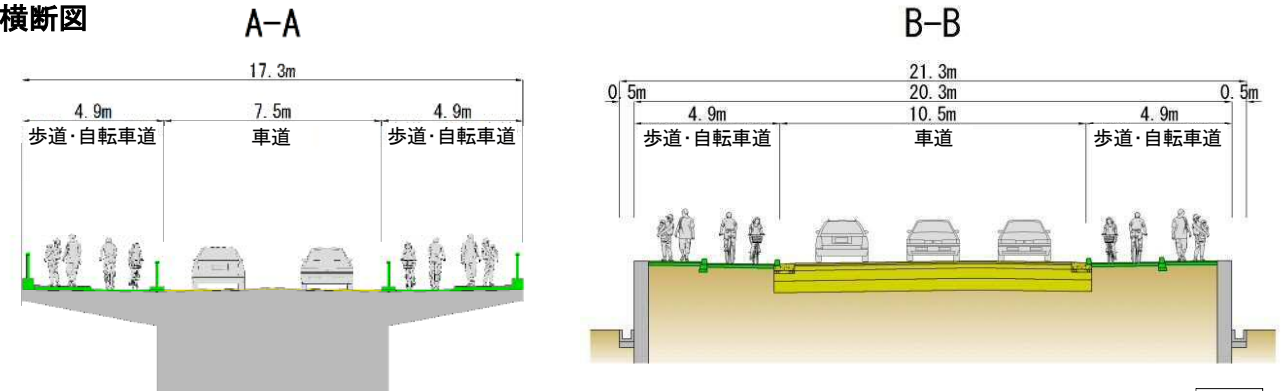
(1) 概要

- 工事名：都市計画道路殿町羽田空港線ほか道路築造工事
- 受注者：五洋・日立造船・不動テトラ・横河・本間・高田共同企業体
- 工期：平成29年6月23日～令和3年3月31日

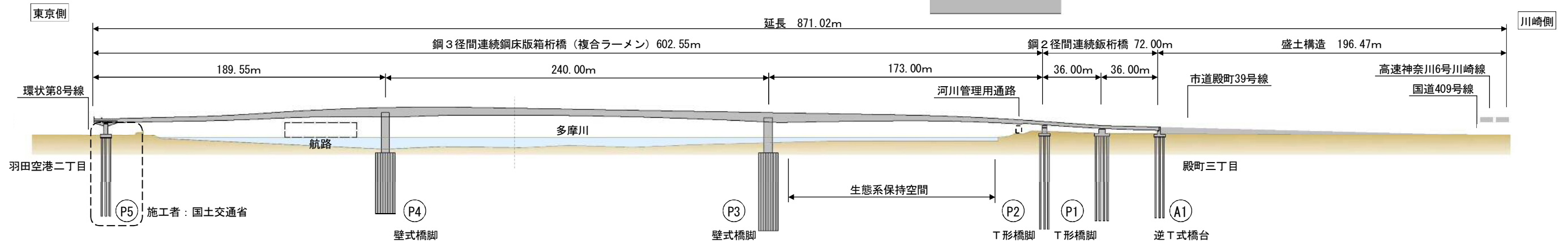
(2) 平面図



(3) 横断面図



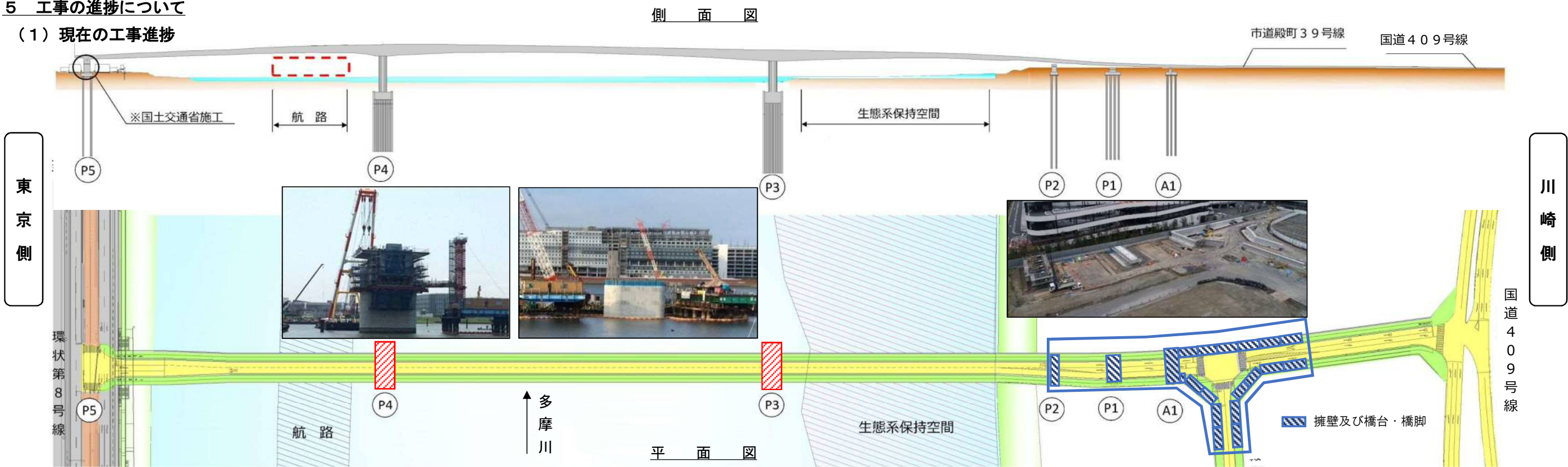
(4) 側面図



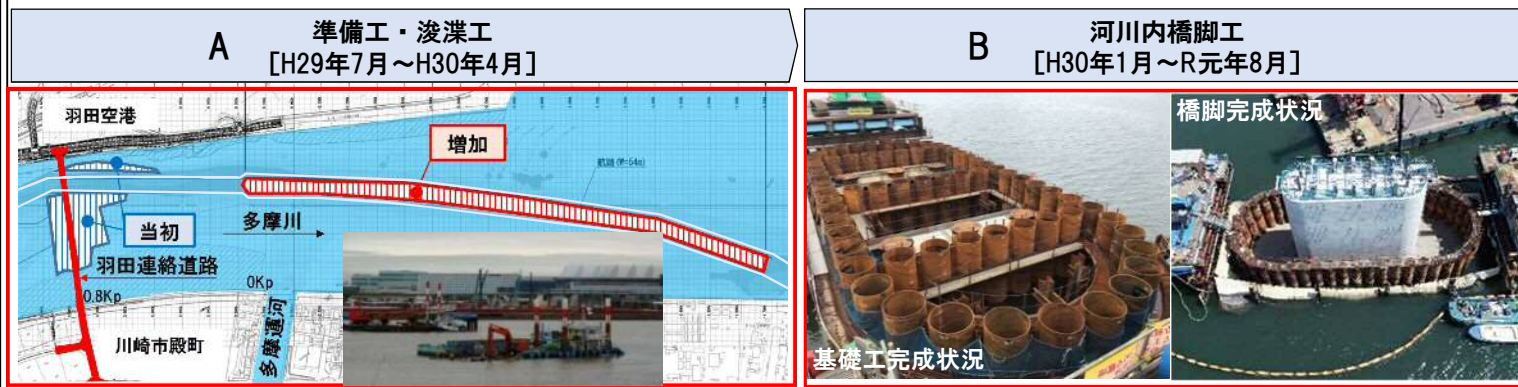
羽田連絡道路の事業進捗について

5 工事の進捗について

(1) 現在の工事進捗



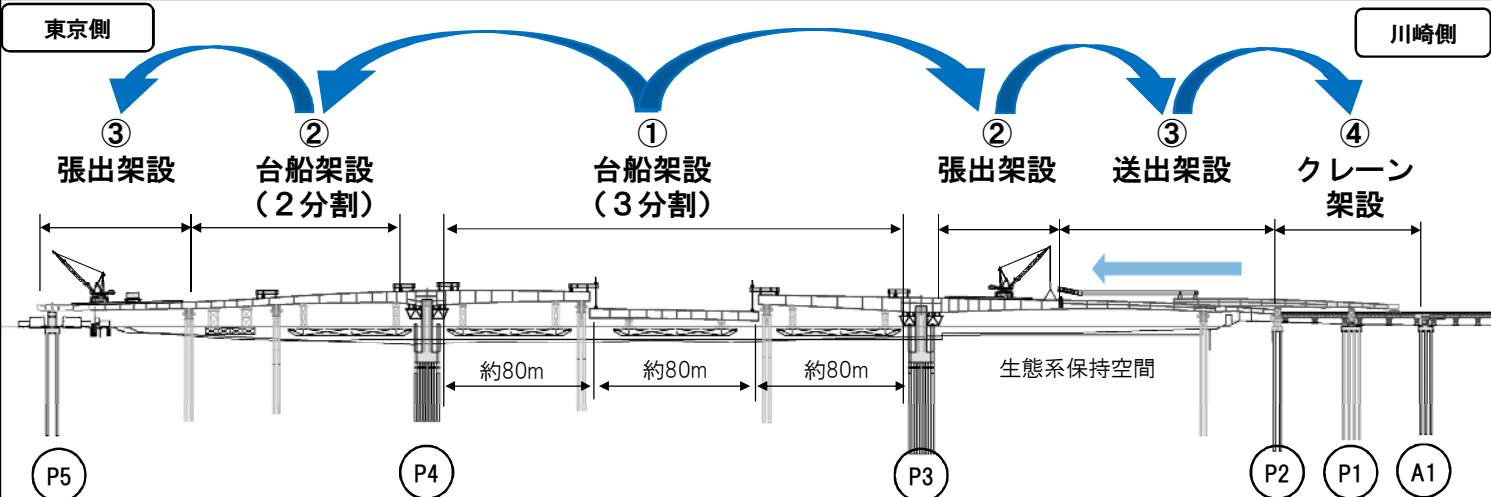
(2) これまでの工事の経緯（下部工）



(3) これまでの工事の経緯（上部工）



(4) 今後の工事の流れ



(5) 工事工程

[主な遅延要因]

- 想定以上の河口部の土砂堆積
⇒関係する工程: (2)A 準備工・浚渫工
- 台風襲来等による作業中断
⇒関係する工程: (2)A 準備工・浚渫工, (2)B 河川内橋脚工
- 地盤の影響による橋脚基礎打設の施工効率の低下
⇒関係する工程: (2)B 河川内橋脚工

[工程短縮の取組]

- 作業船の増加
- 高性能な建設機械の活用
- 早出、夜間作業の実施

項目	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)
当初	準備・浚渫工	下部工	上部工	
変更	準備・浚渫工	下部工	上部工	

羽田連絡道路の事業進捗について

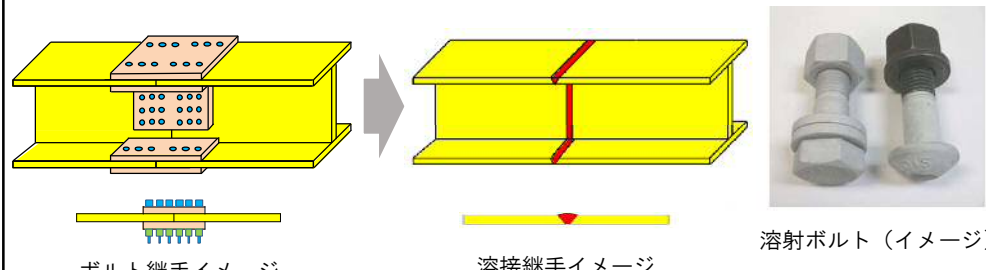

6 工事の変更契約について

(1) 経緯

項目	日付	上段：増減額 [税込] 下段：契約額 [税込]	変更理由
当初契約	平成29年6月23日	21,718,800,000円	
第1回変更契約	平成30年3月27日	+534,114,000円 22,252,914,000円	・設計労務単価に係る特例措置によるもの ・河川内の地形測量の結果により、浚渫工の数量が増加したこと等によるもの
第2回変更契約	平成31年3月25日	±0円 22,252,914,000円	・工事内容の精査に伴う内容変更
今回変更契約(予定)	—	+約2,972,000,000円 25,224,914,000円	・構造検討や詳細設計の深度化に伴うもの ・関係機関協議等の結果に伴うもの ・工事実績に伴うもの

(2) 今回変更契約における増額予定

ア 構造検討や詳細設計の深度化等に伴う工事費の増額	約 1,255百万円
イ 関係機関協議等の結果に伴う工事費の増額	約 761百万円
ウ 工事実績に伴う工事費の増額	約 956百万円
予定金額計(ア+イ+ウ)	約 2,972百万円(うち市負担額 約 856百万円)
※工事費合計	約 25,225百万円(うち市負担額 約 5,670百万円)

項目	概要
ア：構造検討や詳細設計の深度化に伴う工事費の増額 [約1,255百万円]	<p>○鋼上部工継手仕様の見直し(約778百万円) ・防食等に関わる維持管理性や、構造等に関わる安全性等の向上のため、継手仕様を見直したものの。</p>  <p>ボルト継手イメージ 溶接継手イメージ 溶射ボルト(イメージ)</p>
	<p>○橋面工や橋梁付属物などの仕様変更(約477百万円) ・多摩川への環境への配慮や、交通安全性等の向上のため、橋面工や橋梁付属物などの仕様を見直したものの</p>  <p>夜間イメージ ※上記イメージは、今後の検討により変わる可能性があります。</p>

項目	概要
イ：関係機関協議等の結果に伴う工事費の増額 [約761百万円]	<p>○環状第8号線や国道409号線接続部における追加施工等(約412百万円) ・国や交通管理者等の関係機関協議に伴う追加施工や仕様変更など ○階段工における工法変更等(約349百万円) ・国や大田区等の関係機関協議に伴う基礎工の工法変更等</p>  <p>環状第8号線交差点部整備イメージ 階段工イメージ 階段工施工箇所</p>
ウ：工事実績に伴う工事費の増額 [約956百万円]	<p>○維持浚渫土量の増加に伴う工事費の増額(約620百万円) ・気象や河川環境の影響に伴う工事実施のための維持浚渫の増工見込みが生じたもの ○施工に伴う安全対策費等の増に伴う工事費の増額(約130百万円) ○賃金又は物価変動に伴う工事費の増額(約206百万円)</p>

※各増額金額については、変更契約にあたり、今後、精査するもの

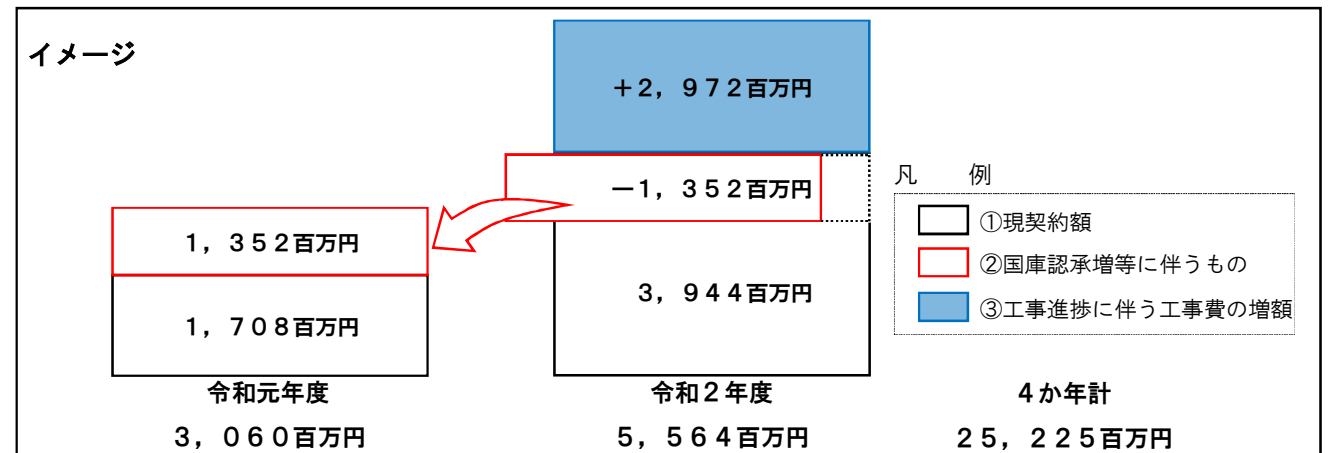
(3) 補正予算(案) 予定

○予算額(令和元年度)(案)

①現契約額	1,708百万円
②国庫認承増等に伴う令和2年度からの前倒し額	+1,352百万円
合計(①+②)	3,060百万円

○債務負担行為の追加(令和2年度)(案)

①現契約額	3,944百万円
②国庫認承増等に伴う令和元年度への前倒し額	-1,352百万円
③工事進捗に伴う工事費の増額	+2,972百万円
合計(①+②+③)	5,564百万円



(4) 今後の予定

○歳入歳出予算の補正及び債務負担行為の追加(令和元年 第4回定例会 議案提出予定)

○工事請負契約の変更(令和元年 第5回定例会 議案提出予定)